

ヘッスは『平和大使』

戦時捕虜に非ず又
精神錯乱にも非ずと

倫敦四日AP発電 倫敦テリリー
メイル紙はヘッス事件に付前クラスゴ
市長パトリックドローランの言を引用し
たドローラン曰く
ヘッスは『平和大使』として
渡英せしものでヒトラーを統帥と
しヘッスを警備総督として英軍
に臨むは狸英條約を取り決めんか
為に一九四二年五箇單獨に英軍へ
飛来し、彼ヘッスにガブリンを交
付給して四十八時間内に帰国せよと
ヘッスとありし由云々

(註) 當時ヘッスは落下傘兵で着陸し、
獨逸は彼の精神に異常ありとし、最近には
赤露政府が戦時犯罪人として彼を戦後の
最罰に處せんとす。英軍は彼を戦時捕
虜の如きステートスに處する俟てして

似たことである。

十一月五日の吉界

米國—農家の不幸と十八才適齡案に
絡み禁酒法案等が民主党敗因の動
機なりと評されてゐる。

總選挙の結果は上院にて民主党十名を
減し、下院にては四十一名を失ひ、明年
一月三日の第七十八議会は上院は民
五六共三八、外党二、合計九十六名、
又下院は民二三四對共二〇三、外党八
合計四三三、数を示し、知事は共和党
か絶對多数なる見込である。

九州—オレゴン選出下院議員ピヤスト
日本人第一世が加州ソールレーキヤア
に於て第二世に農園就働を拒絶すべし
從德せりとの報道を為し、事實調査
は緊急事件ありと高調してゐる。

東西戦況—境及沙漠戦に於て英軍は
勝—捕虜九千人を得、ロメルの將
フンストム戦死した。

南太平洋作戦はワカカナル及フナ方
面に於て兩軍夫少く接戦勝敗未決である。
赤露は高架索に於て大敗した。
又南大西洋南米沖に於て英艦撃
沈され、合計五百十五隻を失つたと
発表し、

第三治療所 月報

左月廿七日より十月廿六日迄の新患者表

- (一) 喘息及荨麻疹等 一〇
- (二) 瘧疾質新及關節炎 二七
- (三) 循環器系統 痔核八、血圧亢進 三三、心臓疾患 六 三七
- (四) 消化器系統 胃腸障碍 五、糖尿病 一、二 六五
- (五) 泌尿器系統 腎管炎 一、二 三五
- (六) 呼吸器系統 気管支炎 一、二、肺炎 二〇 三二
- (七) 神経系統 (神経衰弱病共) 一、六 一六
- (八) 耳鼻咽喉眼科系統 九 二八
- (九) 外科的疾患 痛腫 一、五 六、梅毒 一、八 五三
- (十) 皮膚病 梅毒 一、八 五三
- (十一) 其他、痲疹、小外傷 四 四一
- 合計 三一六
- 来診者延人数 一一八四
- 往診注射其他 一五三
- 總合計 一三三七

病院訪問時間

右二つの規定ありて、其時間以外には患者を訪問してはならず、此に於ては患者

から時間外には絶對に訪問せざるよう各自注意ありたし

病院より

退院 馬平法照 (北海道)

川部市長送別会 (五中隊)

明後七日午後一時第二大隊キマニヤインビル内海濱遊藝場人は各隊出身川部市長の送別会を催す上り出席ありたし

石川牧師講演

『聖書の讀方に就て』と題して石川牧師は今晚五時半より二大隊六中隊社交室で講演す。

第二軍野球試合予定表

午後一時半下段の中隊球場に於て第七團まで試合す。都合より延期したる場合は全隊定終了試合す

- 十月九日(月) 第九中隊對第十中隊
- 十月十二日(木) 第六中隊、第九中隊
- 十月十六日(月) 第十中隊、第五中隊
- 十月十九日(木) 第九中隊、第五中隊
- 十月廿三日(月) 第五中隊、第十中隊
- 十月廿六日(木) 第九中隊、第六中隊
- 十月三十日(日) 第六中隊、第十中隊



太平洋戦の責任は誰乎(三)

依つ先づ小規模の太平洋戦を開いた
而して大西洋に在る艦隊は第二戦線開
始に入用だから之には手を着けやうといふ
のが条件になつて居た。

海軍顧問の或る人等は一旦ソリ
オンガロン島に上陸した以上は必要と
あらば大統領も変心してモント軍艦を
送りモント兵士を派遣すべく許可するで
あつたと信じて居た。

太平洋戦は大統領や海軍大將の
豫想に反して敗北した。八月九日には米國
の巡洋艦三隻、南洋の巡洋艦一隻と
都合四隻まで被る並べて沈没するといふ
大敗を取った。其外は何隻やられたか未
だ発表はないが兎に角大敗北も一た、
沈没でなく破壊したところか修繕何々
月間は沈没したも同し事で戦の役には
立たぬ。

かゝるが故に八月九日の敗戦は事実上
此戦争歴史を一新し第二戦線を開
くことは一考を要する事になつた。

第二戦線開始に反對のリーヒー大將
開始を非常に躊躇するチャーチル首相
には幸運となつた。

南太平洋へはもつと船艦を送りモント
兵士を送らねばならぬことになつた。

是等の違算は誰が演じたのか、非軍
人は軍人も、軍人は非軍人も、互に非難し合
ひつある。

ソロモン戦に敗戦し、従つて第二戦線と
開くことが出来ないやうになり、露亞軍の憤
激を買ふことになつたことは後述の史家に言
はしよればロイド・ジョージの左の説を正
しとするであらう。ジョージ曰く、軍事
決定を軍人に委めるは危険也、而してローズ
ヴェルトたるもの、須く軍の目標はヒトラ
ーに集中すべしと最初に立てたる決意を
固執すべき也」云々

新聞記者等の多数は、海軍の行く先を
につては、此二年未色々字ぶところであつた

海軍公衆關係部長、ロウウェット大佐
は爆弾的人物と知られるが、只今西部と中西
部とを大急ぎの旅行して記者や新聞社
主に或る秘密事項を語つた、其水は海軍
部内より觀たる戦争といふことであつた

大佐の華府へ歸るヤルイスヴィルの
新聞社主マーク・エスリックは海軍
長官ノックスに書面を寄せ、斯る大衝
撃は十年未ルイスヴィルには無かつ
たと言つた(了)

南米事情
チリ国(三)

古來戦争中のチリ国としては、軸國と
の國交を断絶せず、其海岸線は南米諸國
中にてブラジル國に次いで長く、空線三千
五百哩なり。

チリ國の前哨中に二つの島がある、共に
軍略上の要地あるのみならず、久しく征服す
水たる人民の想像を有す

其一は北部中央海岸を去る二千五百
十哩にあり、イースター島と名づく

此島には奇妙な人面を刻したる石碑あ
り、既に絶滅したる或人種の活動せる遺跡
と想はる

又他の一島はウアルパライソから五百哩の
沖合に在るファン・ヘルナンズ群島の一つ
である

此島の景色は遭難船の水夫が経験せ
るところから思ひ付いて例の「デフォ」の著

したるロビンソンクルソーの漂流記譯
となつたであらうと傳へたる(了)

○ ナイフを失ふ 二時位の小型ナイフ
を拾つた方は時報社まで御届けを乞ふ

It is the clouds that we have
been taking an absorbing in-
terest since we came here. (2)
We see various changes in
them in the course of a day.
(3) The clouds seen in the
mornings and evenings are
particularly beautiful in
color. (4) The clouds that
float in the blue sky of the
afternoon are also delight-
ful to look at. (5) They cast
their shadows on the vast ex-
panse of the desert and the
undulating chain of moun-
tains. (6) We take an infinite
pleasure in seeing the con-
stant change in the movement
of the clouds on the desert &
the hills in the distance.

英語だよりの(五九) ころへ

来りて以来、私が非常に興味を感じてゐるのは、
雲だ(一)一時の中にも、雲の様子はいろんな変
化がある。(二)朝、夕雲の色は、殊に美しい
(四)午後、碧空に、漂ふ雲も、面白く、(五)それは、
流したる砂漠と、曉と、として、起伏する
連山の上、に、その影を投げる(六)この砂漠、
この遠き山々の上に、映る、絶え間なき雲の
動きに、私は限らない怡樂を覺える

*we:Iの意味のweです